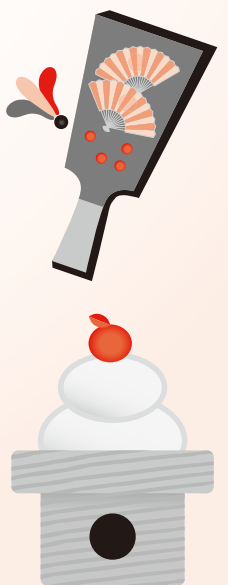


新年のあいさつ



大治町長
村上 昌生

あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、愛知県で日本最大級の文化の祭典「第31回国民文化祭・あいち2016」が開催されました。本町でも、「体験してみよう！日本舞踊の舞台裏を体験」伝統芸能ワークショップ「こども和太鼓フェスティバル」と、二つの催しを行い、町内外の皆様は伝統芸能の奥深さや面白さを体感していただく文化の年となりました。開催に当たり、多くの皆様にご参加とご協力を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

今後も、本町の文化の発展や伝統を継承してまいりたいと考えております。

さて、本年の主な取り組みとしては、引き続き、子育て支援、災害対策および高齢者福祉の各施策を推進してまいりたいと考えております。

子育て支援につきましては、就労等により家庭で育児を行うことが困難な病気の児童を一時的に保育する「病児・病後児保育室」の開設、子どもを生み育てやすい環境づくりに力を注ぐため、現在建て替えております東部児童クラブおよび保育所の定員を拡大してまいります。

さらに、老朽化が進む大治小学校の大規模改修工事を始め、安全で良好な学習環境の整備に努めてまいります。

また、昨年は熊本県において、大きな揺れが繰り返し起こるというこれまでにない地震が発生いたしました。被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

本町においても、南海トラフ巨大地震等の発生が危惧されております。そこで、災害対策の拠点施設として、「災害対策本部室」を整備するとともに、昨年度から取り掛かっております「BCP（業務継続計画）」に合わせ、町が被災した際にも行政活動が維持できる体制を整えてまいります。そのほか、砂子地内に整備を予定しております防災公園の基本設計への着手、災害時に医療救護所を設置するための体制の整備を推進するなど、町民の命や財産を守るべく、より安心安全なまちづくりを着実に進めてまいります。

そして、高齢者福祉につきましては、シニア世代の皆様が生き生きと活動できるよう、健康生きがいづくりを目的とした講座を新たに開催してまいります。

新しい年を迎え、町民の皆様とともに新たな気持ちで、「笑顔あふれ みんなで育む 元気なまち おおはる」の実現に向け、町政運営に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年の皆様にとりまして、ご健勝で幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成29年 元旦

新春を迎えて



愛知県知事
大村 秀章

あけましておめでとうございます。
新たな年が、県民の皆様方にとりまして、素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、リニア中央新幹線の本格工事が愛知県内で着工され、愛知を拠点に開発が進むMRJの米国での飛行試験がスタートするなど、日本の未来を創るプロジェクトが、またひとつ大きく前進した年となりました。

そして、アジア競技大会の2026年愛知・名古屋での開催が決定し、また、全国初の有料道路コンセッションや公道を使った本格的な自動走行の実証実験も始まるなど、新たな取り組みに果敢に挑戦し、着実に成果を挙げた1年となりました。

今年も、こうした取り組みを発展させるとともに、新たな取り組みに積極的にチャレンジし、愛知の産業力、経済力、文化力、人財力、地域力をさらに高め、愛知の可能性を大きく広げる1年としてまいります。

まず、2027年度のリニア開業に向けた名古屋駅のスーパーターミナル化や鉄道・道路ネットワークの強化など、中京大都市圏づくりの取り組みを着実に進めながら、次世代自動車、航空宇宙、ロボット・AIといった次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援、農林水産業の国際競争力の強化、2019年秋の開業に向けた国際展示場の整備など、愛知の産業力を高める取り組みに力を注ぎ、一層の飛躍を目指してまいります。

また、“Heart” of JAPAN ~Technology & Traditionをキャッチワードに、産業観光や武将観光、さらには、昨年末、ユネスコ無形文化遺産に全国最多の5件が登録された日本一の山車からくりで代表される歴史・伝統文化など、愛知の魅力の創造・発信と外国人観光客のさらなる誘客に取り組みとともに、伊勢志摩サミットで培った、愛知・名古屋のプレゼンスと国際的なネットワークを活かし、積極的に国際交流を進めてまいります。

こうした取り組み以外にも、あいち健康の森を拠点に、認知症に理解の深いまちづくりの先進的なモデルを目指す「オレンジタウン構想」に着手するほか、引き続き、医療・福祉の充実、教育・人づくり、地震津波対策や交通安全対策、「環境首都あいち」に向けた取り組み、地方分権や行財政改革の推進、東三河地域の振興にもしっかりと取り組み、愛知の総合力にさらなる厚みを増してまいります。

今年も、「日本一元気な愛知」と「すべての人が輝く愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成29年 元旦

